



## **NPO 法人オンザロード 活動報告レポート**

**寄付金額：133,180円**

平成27年3月～6月

### **【ご寄付下さった方々へのメッセージ】**

いつも応援ありがとうございます!!

オンザロードでは沢山の人の支えられ、現在、宮城の国内復興支援、そしてインドの国際協力支援を継続しております。皆様からの継続的な寄付は活動の安定につながり、団体の活動の力の源になっております。多大なるお力添えを誠にありがとうございます!

宮城での復興支援、そして引き続き、インドの子どもたちへの教育支援も継続しており、素敵な世界になるよう、今後もこのような社会貢献活動を展開していければと考えています。

**【皆様からのご寄付は、以下の活動に使用させて頂きました】**

\*\*\*\* 東日本大震災復興支援 宮城県石巻市 \*\*\*\*



●宮城県複合復興施設「ロングビーチハウス」プロジェクト

石巻の魅力体験&発信する、飲食・宿泊・地域交流が出来、地域再生の象徴となるような復興複合施設「ロングビーチハウス」の建設事業を進めて参りましたが、ついに2015年3月にオープンし、石巻の食材を使用したスペイン料理レストラン、ゲストハウスの営業を開始しています。

<http://ontheroad.weblogs.jp/blog/2015/03/index.html>

・来店者数 1,120 名 (平成 27 年 3 月～6 月)



オープニングイベントは、県内外問わず、大勢の方々にご参加いただき、盛大に行うことが出来ました。また、リピーターのお客様も訪れるようになり、「楽しい」とのお声もいただけるようになる等、仕事に精が出る毎日です。

6月27日、28日に開催された「いしのみき復興マラソン」では、全国からたくさんの方々々が石巻を訪れ、当施設のゲストハウスも満室となりました。

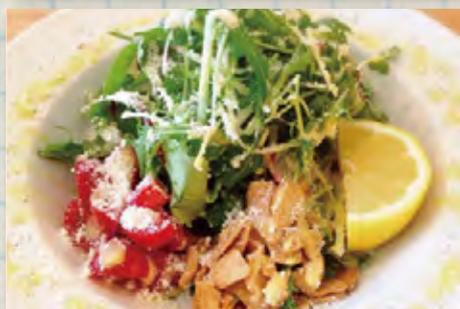
また、ホームページやフライヤーの作成のためフードの撮影なども行い、ロングビーチハウスがもっと多くの方に知って頂けるよう、宣伝にも力を入れていきたいと思っております。

【以下、多数のメディアに取り上げていただきました！】

<新聞> 北鹿新聞・三陸河北新報・石巻河北新聞・石巻日日新聞・読売新聞

<テレビ> 東北放送「ウォッチン宮城」

<ラジオ> FM大阪「カフェ・デ・モンク」



●石巻元気商店

Yahoo!JAPAN が運営するオンラインショップ「復興デパート」にて、被災した商店の営業・販路拡充をサポートする通販サイト「石巻元気商店」の運営を行っています。

<http://store.shopping.yahoo.co.jp/otr-ishinomaki/index.html>

・商品数 92 品 (平成 27 年6月現在)



東日本大震災から4年が経ったことで、全国からたくさんの方々の想いを寄せていただき、とても多くのご注文を頂きました。スタッフが少人数の為、お届け等にお時間がかかってしまいましたが、発送作業に没頭しております。

また、震災後初の4年子のホヤの出荷が始まりました。3年モノとは比べられないほど大きくばんばんに育っています。ホヤ、銀鮭のシーズンが開始し、これから夏に向けてたくさんのお産物の出荷が始まります。

石巻元気商店では宮城県の旬の食材をたくさんご案内しております。

新しい生産者さんも加わり、賑やかになりました。

これからもどんどん宮城の情報を発信していきたいと思っております。



石巻元気商店

## \*\*\*\*\*インド 教育支援\*\*\*\*\*



### ●インドでの小学校運営

2008年よりインドで無料で通える学校を開校し、各国の現実に応じた学ぶ機会を子どもたちに提供しています。また、お金を寄付するだけのボランティアではなく、日本を含めた世界の旅人たちも授業時間を持ち、子どもたちにそれぞれ得意な事を教える国際交流の場を設けています。

児童数：約30名

授業：月曜日～土曜日

基礎科目：ヒンディー語、英語、算数、理科、社会、図工

特別授業：ボランティアに来ていただいた方が特技を活かし、誰でも先生になれるクラスです。ダンスやサッカー、職業紹介、音楽の授業など、児童にとって世界の様々な文化に触れる貴重な時間であり、ボランティアにとっては、自らの特技を用いて子どもたちの見聞を広げる国際貢献が出来る交流の場となっています。

スタッフ：インド人スタッフ5名、日本人スタッフ3名

2014年6月までのボランティア数人



2013年7月にインド「マザーベイビースクール」では政府認可の私立小学校ライセンスを取得し、現在は、私立小学校として運営を開始しています。

近年、経済成長が著しいと言われているインド。数年後には人口が中国を抜き、世界一になると言われています。1950年に廃止されたカースト制度ですが、未だに根強く残り自由な職業選択はまだ出来ないので現状です。富裕層の経済状況が上昇する一方で、貧困層との格差は広がるばかりです。識字率も世界137位、75.6%（当校のある州は28州全体下位から5位約56%）と政府機関の教育向上計画とは裏腹に伸び悩んでいます。教育を提供する事が義務であるインドでは、多くの学校がありますが、良い教育を受けられるのは富裕層の子どもたちだけです。未だスラム街も多く残り、教育を受けられない子どもたちも沢山居ます。



そんな状況を打破すべく、オンザロードでは2008年に、日本人ボランティア83人が、インド人大工と共に学校を建築。それから現在まで、私立小学校となったこれからも一切の学費を無料とし、誰でも通える学校として、初等教育を提供しています。

